

年 組 名前:



貢川小に「二宮文庫」

金次郎像縁の寄付金活用

甲府・貢川小は、昨年6月に移設された「二宮金次郎像」が縁となって市内の女性から贈られた寄付金で「二宮文庫」をつくった。文庫には「二宮金次郎に関する図書や歴史漫画など100冊が並ぶ。伊東勝彦校長は「大変ありがたい。子どもたちが歴史に触れる機会となるよう大切に活用していく」と話している。

金次郎像は1940年に地域で発見。恒兵衛氏の孫に当たる篤志家小林恒兵衛氏によって貢川小に寄贈されたが、66年の同校移転の際に一部欠損し、小林家（甲府市上石田1丁目）に戻されていた。2017年に貢川地区自治会連合会が金次郎像を小林家の庭

で発見。恒兵衛氏の孫に当たる関千鶴子さん（79）＝同市中央1丁目＝の意向を受け、昨年6月、半世紀ぶりに学校に戻った。昨秋、関さんが移設を記念し、学校に10万円を寄付。学校は寄付金で児童用図書100冊を購入し、図書室の書架の一部を「二宮文庫」と名付けた。日本の歴史を分かりやすく解説した漫画は、高学年の児童を中心に人気を集めているという。

関さんは「移設に尽力してくれた学校関係者に、感謝の気持ちを贈りたかった。本という形で「二宮さんの歴史も受け継がれ、祖父や父も喜んでいれると思う」と話す。伊東校長は「地域の人が学校を見二宮金次郎に関する図書や歴史漫画が並ぶ「二宮文庫」甲府・貢川小

守り続けてくれている気持ち「がうれしい」と感謝。文庫が「子どもたちが歴史や読書を好きになるきっかけになれば」と期待している。

(2022年5月17日付 山梨日日新聞 17面)

問1 甲府の貢川小にできた「二宮文庫」には、どのような本が並んでいますか。

.....

問2 伊東校長は、「二宮文庫」をつくったことで、児童になにを期待していますか。

.....

問3 二宮金次郎とは、どんな人でしたが。図書館などで調べてください。

.....

.....

.....